

こうとう民報

2016年2月号 135

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行
こうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155 FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-m.inpo.jp/



羽田空港機能強化・増便 住宅密集地に騒音被害

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催や国際競争力の強化などを理由にした羽田空港の国際線増便の動きが急で、江東区内への悪影響も明らかになってきました。

国土交通省の説明によると、年間6割を占める北風の時に朝6時から10時半と午後3時から7時の間、1時間当たり21機が荒川上空に新設する経路を上昇していきます。

既に現在、特に東砂地域ではヘリコプターや、南風の時に江戸川区から羽田へ向けて

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催や国際競争力の強化などを理由にした羽田空港の国際線増便の動きが急で、江東区内への悪影響も明らかになってきました。

飛行機の航路は地図上では1本の線ですが、羽田から実際に飛んでいる航路をみると数百メートルからキロ単位の幅があります。操縦士の技量などを別にしても、天候や風力、風向きによる影響もあるからです。

このような現実からすると、騒音被害は荒川周辺にとどまらず、江東区内の広範囲に広

「国際化」には
各地の空港の充実で

同省では展示パネルを担当者が説明する形の説明会を南砂区民館で開催しましたが、参加者から「海上で高度を稼げないのかと聞いたが、答えはあいまい」「羽田集中でなく、全国の空港を充実して分散させる方が国際化や観光に貢献できる」という声も。

それや良夫区議は「計画が実現すると被害は広範囲になる。国際競争力という甘言で住民に我慢させようとする政策は撤回させたい」と、運動を広げる決意を語っています。

日本共産党から来賓挨拶の山添拓東京選挙区予定候補は、一世帯62000円の負担増で営業と暮らしを破壊する消費税増税は「軽減」税率では逆進性を解消しないと指摘し、中止するために参院選に勝利して、戦争法廃止とあわせて政治を変えると決意を述べました。



2016年 江東民主商工会
新春のつどい

上げを実現しました。その結果、購買力を高め、地域経済の活性化を促し、労働者の移動が減り、生産性を高め、商品の品質を高め会社の利益につながっていると述べました。

また大幅賃上げは「会社の倒産に繋がる」との批判に対し、アメリカでは、失業率の減少、インフレも下がり、貧困率も下がったといっています。

20年に及ぶ「ベアゼロ」が続くなか、春闘は終焉したと財界は言うが、連合も5年ぶりに賃上げを要求しており「ベアゼロ」の壁を切り崩していくことを強調しました。

民主商工会が「新春のつどい」 消費税増税は断じて許さず

1月23日、2016年江東民主商工会「新春のつどい」がカメラアプラザで67名の民

商工会や区内民主団体代表などの参加でおこなわれました。上原議長は、安倍政権が

統一2000万署名 各地域で戦争法許さずと宣伝・署名



戦争法廃止にむけて江東区の大運動実行委、戦争法ぶつ潰せ江東行動実行委、「砂町の会」、「大島の会」、「ママの会」、新婦人江東支部、守る会など2000万署名運動は、東陽町西友前、亀戸天神、亀戸駅頭、西大島ダイエー、門前仲町交差点、北砂アリオなど各地で継続。

日本共産党各支部の個別訪問などの署名活動と合わせて2月20日現在13840筆が集約されています。

写真右上は、亀戸天神前、左上はアリオ前で。

厳しい冬の到来かと思えば、中旬には早くも春一番が吹き荒れて20度を超す陽気。この寒暖差には驚かされるばかりです。政局では、「政治とカネ」問題が再燃し、甘利経済再生相の口利き疑惑での辞任。さらに閣僚たちの数々の問題発言と不倫議員の辞職まで加わり、政権は末期症状を呈しています。高市総務相の「電波停止」を匂わす恫喝は、放送法の自主的倫理規定をはき違えたもので、戦前の報道統制をさえ想起させます。すでに、政権に対する辛口コメントのNHK「クロイズアップ現代」やテレビ朝日とTBSの3人のキャスター交代が知られています。第一次内閣での挫折に懲りた安倍首相が再登場以来、NHK会長の首をすげ替えたり、マスコミ操作で世論誘導に腐心していることは周知の事実です。

ところが「自衛隊を違憲というならば、9条2項を変えれば」などの主張は、立憲主義もつまびらかでない噴飯ものの失言でしよう。首相自身が高支持率に驕って国民を欺瞞する手法はいつまでも通用するとは限りません。巷では、立憲主義否定の戦争法廃止めざす全国一斉の2000万署名活動の第3火曜日、江東でも大島ダイエー前や亀戸駅頭で行われました。19日はアリオ前にデモ。

この日国会では遂に野党5党の戦争法廃止の共同提案と国政選挙での協力などの画期的な合意が確認されました。

潮騒

この寒暖差には驚かされるばかりです。政局では、「政治とカネ」問題が再燃し、甘利経済再生相の口利き疑惑での辞任。さらに閣僚たちの数々の問題発言と不倫議員の辞職まで加わり、政権は末期症状を呈しています。高市総務相の「電波停止」を匂わす恫喝は、放送法の自主的倫理規定をはき違えたもので、戦前の報道統制をさえ想起させます。すでに、政権に対する辛口コメントのNHK「クロイズアップ現代」やテレビ朝日とTBSの3人のキャスター交代が知られています。第一次内閣での挫折に懲りた安倍首相が再登場以来、NHK会長の首をすげ替えたり、マスコミ操作で世論誘導に腐心していることは周知の事実です。



江東区労連の呼びかけで開かれた結成・学習会、清水英明事務局長が、情勢報告と春闘に向けての活動の三つの重点課題を提起し、採択されました。

講師の労教協・筒井理事は「経済危機からの回復と持続可能な成長に重要なことは、経済政策の中心に雇用を位置づけること、生産的な雇用とディーセント・ワーク（人間らしい働き方）を目標に据えることを提起しました。

地域から国民春闘をすすめていくうえで最賃闘争が大事だとして、欧米での運動を紹介。欧米では、中小企業も含めて全国一律最賃制と大幅賃

江東国民春闘共闘委員会結成・学習会

講師の労教協・筒井理事は「経済危機からの回復と持続可能な成長に重要なことは、経済政策の中心に雇用を位置づけること、生産的な雇用とディーセント・ワーク（人間らしい働き方）を目標に据えることを提起しました。

細井和喜蔵の「女工哀史」

概説

江東の歴史 (53)



青山墓地の無名戦士の墓

有名な「女工哀史」を書いたのは、東京モスリン亀戸工場で働いていた細井和喜蔵です。和喜蔵は、小学校中退で織物工場の小僧となり、1920(大正9)年に上京、福神橋を渡った左側の吾嬭町亀戸(墨田区文花1丁目)にあった東京モスリンに入りました。25歳で同じ職場の女工、堀としをと結婚します。

21年夏の東京モスリン争議で活躍し、組合をつくるが病気で退職。妻の給料で生活しながら、夫婦の体験をもとに紡績女工の悲惨な生活取材した「女工哀史」を執筆して、1925(大正14)年に改訂版から出版します。

この本に書かれた女工の実態は次のようなものでした。女工募集の会社のビラには「新築の高宿舎 学校 病院が設けてあり、総べて無料です。...食事は、会社から多額の補助金を出して、白飯とおいしい副食物を1日わずか2銭で賄います。他に一銭もかかりません」

ところが、食事は「一汁一菜」、朝は「香々」だけ。製品に厳しく等級がつけられ、一等品以外には罰金、給料から引かれたり、受持ち台数を減らされました。母親の病気で帰省をみとめず、外出や化粧品、服装まで規制されました。会社は外勤系、督促と呼ぶ無頼漢を雇い、労働運動も抑えこみ、争議ではピストルでのおどし、殺すと騒がてました。

“籠の鳥より監獄よりも寄宿ずまひはなほ辛い” “工場は地獄より主任が鬼で廻る運転火の車” など、和喜蔵が集めた多くの女工の唄とともに「女工哀史」は紡績女工の実態を広く世間に知らせ、人間らしく働きたいという運動をつよめることになりました。

和喜蔵はこの本の出版直後の8月、亀戸博愛病院において28歳で病死。本の印税は紡績関係の労働者の解放運動と、青山墓地の「無名戦士の墓」の基金となりました。

毎年、3月18日パリ・コンミュンの日を記念日に「墓前祭」がおこなわれます。

平和を語り継ぐ、第五福竜丸は航海中

昨年(2015)年の日本母親大会は、デオの上映、土建女性の会の皆さんによるレクダンスに続いて、江東母親連絡会代表の伊原静江さんから「戦争法が強行採決され、日本が再び戦争する国になってしまつたのではないかと不安と、大きな怒りが渦巻き始めています。母親運動の原点でもあるビキニ事件と第五福竜丸存続のたたか



スライドを使って講演する市田真理さん

い歴史を学び、交流し、平和な世の中にしていくため、私たち自身の力をさらにつけて頑張りましょう」と開会の挨拶。市田真理さんは「ビキニ事件と母親運動」と題して1時間20分にわたり講演しました。静岡県焼津港の漁船・第五福竜丸がビキニ環礁で米国の水爆実験の死の灰を浴び、放射能とは知らず帰国した乗組員たちのその後の悲惨な状況が詳細に語られました。漁船はしばらく国の保管で練習船として使われ、最後は夢の島にばらばらの廃船となって捨てられていたのを保存する江東区内の平和運動をすすめる皆さんの活動にふれて、「水爆実験の生き証人」として平和を語り継ぐことを訴えました。

全国革新懇代表世話人・池田香代子さん(ドイツ文学者、翻訳家)は講演で、日本国憲法が世界から評価されている例として、一昨年米国の憲法学者の学会で、世界中の憲法の中で一番になった



池田香代子さんの話を聞く参加者

「あなたたちは戦争がどういうものか、知っていますか? そんな問いかけで始まる絵本「戦争のつくりかた」(ネットも閲覧可)を紹介しながら、絶



講演する綿貫公平さん

【講演要旨】日本の教育予算はOECD34カ国のなかで最低。しかも、奨学金はすべて利子付き貸与で、卒業時には600万円にもなる。大学の授業料は国の交付金が削られ、今後15年間に40万円も値上げされ93万円に達するとしている。一方、派遣労働法改悪で4割を超える低賃金の非正規労働者や若者のニート、フリーターなど、貧困と格差が拡大して、子どもの貧困率は16.3%(6人に1人)、ひとり親世帯では50%を超えている。その結果、少子高齢化

2016江東母親大会

2月11日、江東母親大会が江東区文化センターで開かれ、午前の全体会は第五福竜丸展示館学芸員の市田真理さんの講演があり、156人が参加しました。

午後からは、教育問題、TPPと食品、ヨガ体験の3つの分科会がおこなわれました。

日本の憲法は優れている

1月23日、「戦争法の廃止を求める砂町の会」は、11月から始めた憲法学習シリーズの第3回目を南砂区民館で開催し、会場いっぱい約100人が参加しました。

子どもの貧困は未来を閉ざす

対に戦争をする国にさせてはならないし、みんなの力で食い止めることができる。と結びました。

学習会 江東区教育センター

1月29日、総合区民センターにおいて「江東区の子どもの貧困を考える会」は、なくそう!子どもの貧困・全国ネットワーク世話人の綿貫公平さんを講師に「子どもの貧困」その実態と対応」と題して学習会を開催しました。冷たい雨の中32人が参加しました。

に拍車がかかり、日本のGDP(国内総生産)は30年間も停滞し経済の衰退を招いた。「子どもの貧困対策法」(2015年)には「子どもがその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう必要な環境整備と教育の機会均等をはかる」として自治体に対応することになった。しかし、東京都では、定時制高校をさらに4校も廃校しようとしている。貧困の連鎖を断ち、格差を是正する政治へ転換しない限り、経済の健全な成長はできない。戦争法制下での米国流の経済的徴兵制になりかねない。

行事日程

- 3月4日(金) 江東革新懇年次総会 (18時30分、総合区民センター)
- 3月6日(日) 東京大空襲を語り継ぐつどい (13時30分、ティアラコート、大会議室)
- 3月11日(金) 重税反対江東区民集会 (10時、総合区民センター)
- 3月22日(火) 映画「日本と原爆 4年後」 (14時・19時、2回上映、総合区民センター)
- 3月25日(金) 江東区保協総会 (18時30分、東京土建江東支部会館)
- 3月25日(金) 昼休み木場デモ(区労連・全印総連共催) (12時、木場公園)